

◆ 公共事業に使われる税金

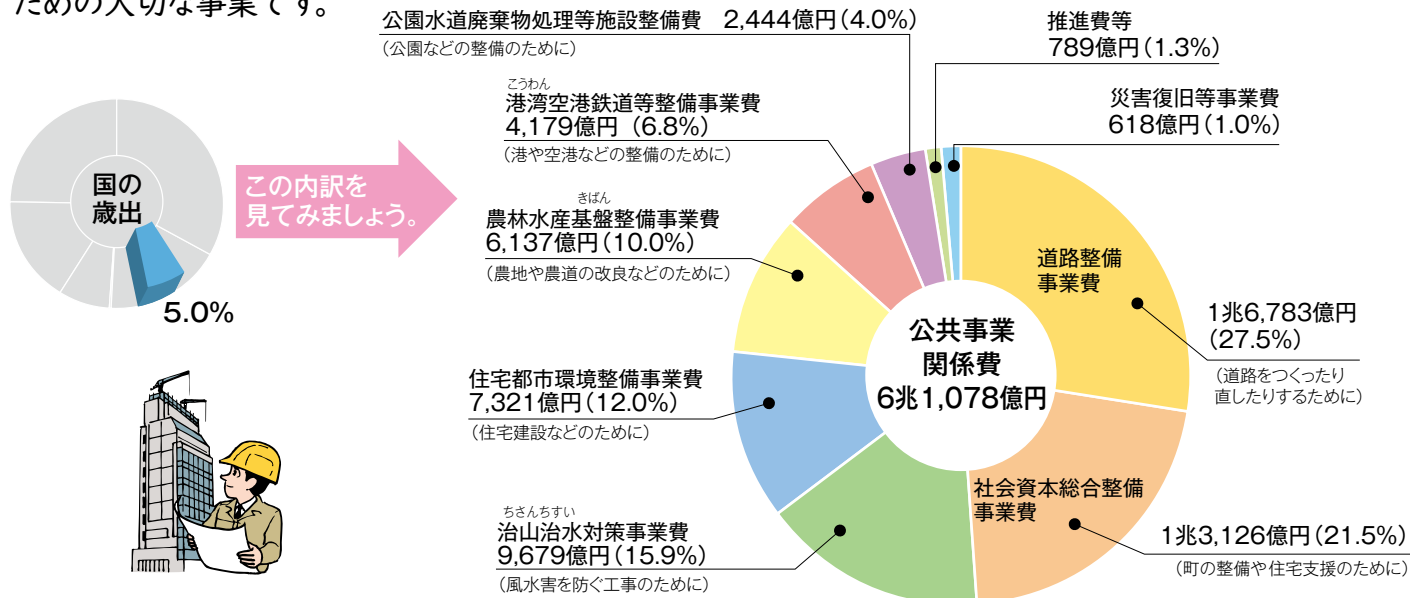
豊かな生活環境をつくるためにも、税金は使われています。

国の公共事業関係費

総額 6兆1,078億円

(令和8年度当初予算)

現在の交通社会を支える道路をはじめ、下水道や公園などの公共施設を社会資本（インフラストラクチャー）といいます。これらの社会資本を整備することは、わたしたちが暮らしやすい環境を実現するための大切な事業です。

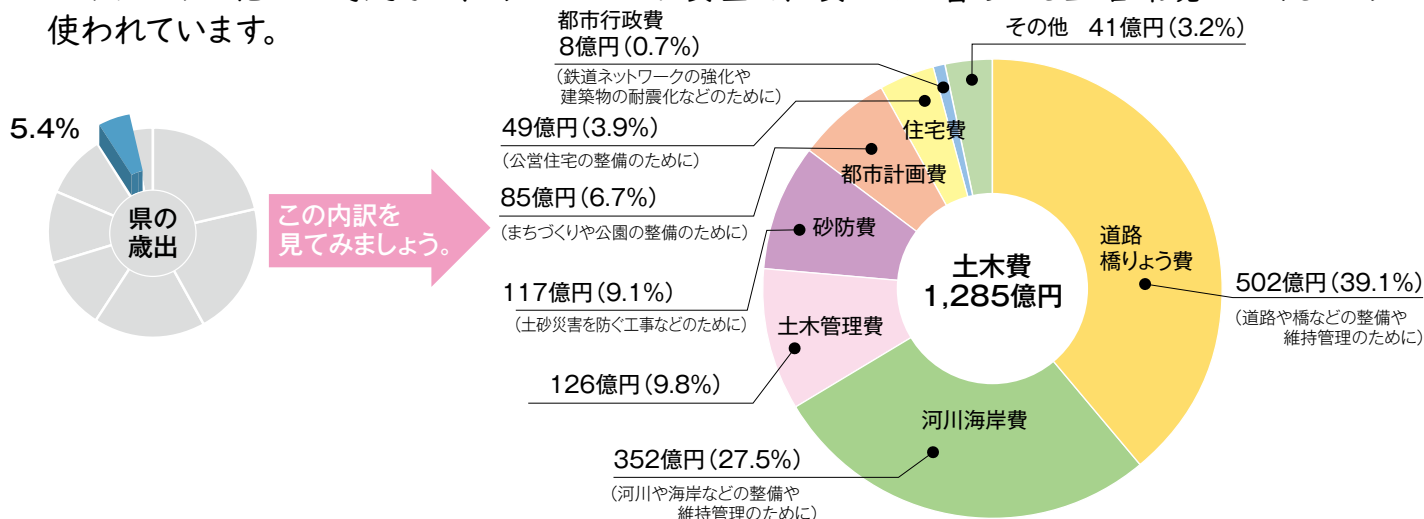


神奈川県の土木費

総額 1,285億円

(令和8年度当初予算)

土木費は、道路や河川や公園などの整備を進めるとともに、施設の維持管理や災害対策、バリアフリー化への対応など、すべての人が安全で、安心して暮らせる生活環境をつくるために使われています。



【自然災害からの復旧】

・令和元年東日本台風で斜面が崩落した国道(箱根町仙石原)



令和元年10月



令和5年3月

【補正予算】

豆知識 5

大きな災害が起きたり、社会経済の状況が変わり、用意していた予算で足りなくなった場合には、「補正予算」を編成します。

神奈川県では、令和元年東日本台風の被害など早急な対応が必要になった際に、補正予算の編成を行っています。

予算については、財務省、県、市のホームページに掲載されています。